

1 基本情報

事業名称	みなみ健活推進事業 ～みんなでひろげる健康活動の輪～				
事業目的	生活習慣病・重症化予防、認知症・フレイル予防の取組により健康寿命の延伸を図る。				
事業概要	【生活習慣病・重症化予防】区民の生活習慣・健康意識の向上を図るため、イベント等で「みなみ健活キャラバン」を実施し、健康無関心層へのアプローチや、X・mydoorOSAKA等のICTを活用した健康情報の発信を行う。【認知症・フレイル予防】「みなみ5万人シニア元気！プロジェクト」として、保健センターでの教室開催や地域での予防に関する取組を実施し、フレイルや軽度認知障害の早期発見と生活習慣改善につながる支援を行う。				
実施主体	南保健センター	実施場所	南区内	実施時期	通年

2 設定指標

活動指標	個別健康相談数	目標	R4	R5	R6	R7
		実績	833	900	950	1,000
成果指標	フレイルの認知度 (%)	目標	R4	R5	R6	R7
		実績	—	—	26	50

3 事業評価

決算額 304,710 円

①妥当性	◎	②費用対効果	○	⑤総合評価	○	評価基準
区民との協働による健康増進の推進は「さかい健康プラン」「堺市南区基本計画」の趣旨に沿ったものである。		「みなみ健活キャラバン」では378名に対し個別健康相談を実施。質問票を用いて健診未受診者や高血圧等のハイリスク者を把握し、個別支援につなげることができた。My door osakaなどICT活用により会えない人々へも情報発信を図れた。		「みなみ健活キャラバン」にて、包括連携協定企業による日頃体験できない健康チェックや専門性を活かした健康相談を行い、区民の健康を推進することができた。また、健診未受診者や高血圧者を効率よく把握し、必要な健康支援を行うことができた。また、フレイル事業の展開で不可欠な基幹型・地域包括支援センター4箇所の協力を得ることができたことにより、活動内容の拡大につながった。しかし、フレイル認知度は目標値を下回っており、現在の啓発方法には課題があると考えられる。今年度作成したフレイル予防ポスターやマグネットを活用した啓発を強化していく必要がある。		◎：非常に高い水準で達成 ○：十分な水準で達成 △：達成度が限定的 ×：達成されていない －：評価対象外
③庁内・公民等連携	◎	④区の計画への寄与度	○			
包括連携協定企業と連携し、健康情報に関心の薄い層にも関心を持ってもらえる仕組みをつくることができた。また、フレイル事業では基幹型・地域包括支援センター4箇所へ事業説明・協力依頼を行い、連携しながら進めることができた。		健康寿命延伸に向けて健康相談を実施することで疾病予防、重症化予防に努めた。また、ライフステージに応じた事業展開により、高齢者に限らず、あらゆる世代へフレイルの啓発を行うことができた。				

4 課題と対応方針及び今後の方向性

課題	健康無関心層やフレイルを知らない層にアプローチするためには、多様な機会・場所を捉え、効果的に実施していく必要がある。	今後の方向性	継続
対応方針	関係機関や企業等と連携し、参加しやすく関心を喚起する啓発手法や効果的な機会・場所の検討。		